



ROFILES OF DISTRICT GOVERNORS
ガバナーの横顔

鈴木喬ガバナー紹介 …… P30

- ◆『ロータリーの友』の歴史的変遷 …… P3
 Rの友委員会委員長／一般社団法人Rの友事務所代表理事 橋本長平 2014年7月1日、2年間の任期で橋本長平会員（第2650地区パストガバナー・京都東ロータリークラブ）が、ロータリーの友委員会委員長ならびに一般社団法人ロータリーの友事務所委員長に就任。電子版でも発行するようになりました。創刊から今日までのあゆみを振り返っています。
- ◆RI会長メッセージ 世界へのプレゼント …… P7
 RI会長 K. R. ラビンドラン
 「私たちがロータリーを通じてささげることが、いずれは自身への贈り物にもなるのです。私たちに選択肢があります。授けられたものを自分のものだけにとどめるか、またはそれを生かして自らが『世界へのプレゼント』となるか、です。この機会を二度と訪れません。今年度も一度きりです。この機会を逃さずに生かし、『世界へのプレゼントになろう』をテーマに活動していきましょう。
- ◆新RI会長紹介 PAY IT FORWARD …… P8-18
 2015-16年度の国際ロータリーの会長はスリランカから。ラビンドラン氏にとって、「ペイ・フォワード（恩送り）」は一時的なやり言葉ではなく、生き方そのもの。彼のこの哲学は、今年度のRIテーマ「世界へのプレゼントになろう」にも表れています。
 RI会長として「足跡（そくせき）」を残したいというこだわりは彼にはありません。自分の経験を生かしてロータリーを少しでも良くし、これまで世話になった人への「恩を送っていききたい」と語ります。「今の私を形づくったのはロータリーです。ロータリーのおかげで私は変わりました。私が今、ロータリーのためにしていることは、ロータリーが私のためにしてくれたことの1%にすぎないのです」
- ◆国際ロータリー世界本部公式訳文RI会長 …… P19
 新年度RIのテーマに関して、K. R. ラビンドラン会長の公式文書です。RI会長メッセージ（P7）と合わせてお読みください。
- ◆2015-16年度RI理事会メンバー紹介 P20-21
 理事会メンバーは、議長を務める国際ロータリー（RI）会長、RI会長エレクト、そしてゾーンの指名委員会によって選出され、国際大会で選挙された17人の理事の計19人で構成されています。理事会はRI定款および細則に従って、RIの業務ならびに資金の監督と管理を行います。各理事の任期は2年間で、今年度は9人の2年目の理事と8人の1年目の理事とで構成されています。事務総長には投票権はありませんが、理事会の指示監督下に実務を執行し、RIの最高管理役員として理事会に出席、幹事役を務めます。
- ◆ガバナーの横顔 …… P22-39
 今年度、日本国内34地区のガバナーの紹介です。
- ◆2015-16年度 ガバナー事務所 …… P40-41
- ◆第13回日韓親善会議へお誘い～更なる交流と親睦 P45
- ◆申請者募集 …… P46-47
 RIでは、2016-17年度の以下の委員会の候補者を探しています。ほとんどの委員会は、少なくとも年に1度、会合を開くことが義務づけられており、Eメールやウェビナーなどの方法で随時連絡を取り合います。また、ほとんどの委員会の会合と連絡は英語で行われます。委員を務めることに興味のある方は
www.tinyurl.com/RI-Committee-Application から申請ください。
- ◆あと少し——ポリオ撲滅のために …… P48-49
 ポリオ撲滅まであと少し。ポリオ撲滅活動に取り組むロータリアンの活動を紹介します。2730地区宮崎県西部分区 2014-15年度ガバナー補佐 東篤徳／根室西RC／三次中央RC 安藤仁／いわき勿来RC 鈴木修一郎
- ◆ロータリーデー …… P50-53
- ◆心は共に 東日本大震災 …… P54-55
- ◆エバンストン便り 管理委員長の思い …… P56
 2015-16度ロータリー財団管理委員長 レイ・クリンギ

Rotary 
ガバナー紹介



米山記念奨学事業通

第2580地区
鈴木喬 ガバナー
 （東京江北RC）

上野恩師公園の上野精養軒を例会場とする東京江北RCは創立56年にして2人目のガバナー、鈴木喬氏を送り出します。親子2代のロータリアンで同じクラブの地区幹事を務める坂田修一会員ともども、親子2代のロータリアンという、ロータリーと縁が深い二人です。

鈴木喬さんは、当地区での1、2を争うほど米山記念奨学会に精通しており、その豊富な知識と屈託のない人柄で、今も、台湾、韓国、中国をはじめ国内外の米山学友会総会に出席して米山学友たちとの交流を深めています。慶應義塾大学の恩師であった教授が米山梅吉の息子さんだったと後で知って、米山梅吉氏との縁の深さに驚いたそうです。

各所への心配りで時々胃が痛くなるらしく、どうも胃腸が弱いところから考えると、性格は見た目よりナイーブで几帳面、60歳の手習いで始めた茶道（表千家）が心の休養になって、即行動する性格にどっしりした静の側面も垣間見え、近年さらに腹が据わってきたとの評判です。

家庭では子どもたち4人は独立しており、多喜子夫人と仲むつまじくどこへでも一緒、お酒は弱い甘味処には詳しく、5人のお孫さんの話しになると相好を崩すかわいなおじいちゃん。

敬愛する故・佐藤千壽PGの「ロータリーは『間柄の美学』の教を基本とする鈴木喬ガバナーの活躍が楽しみです。ただし体調管理には留意し、無理しすぎないことが肝要ですよ！

東京葛飾RC 松坂 順一
 2013-14年度 第2580地区東分区分ガバナー補佐



2015～2016年度
国際ロータリーのテーマ



Be a gift to the world

世界へのプレゼントになろう

K. R. “ラビ”ラビンドラン
 2015-16 年度会長
 COLOMBO ロータリークラブ所属
 スリランカ

ティーツの製造で世界をリードする上場企業、Printcare PLC の創設者・CEO。このほかにも複数の企業と慈善団体の理事、およびスリランカ最大の麻薬防止団体である Sri Lanka Anti Narcotics Association の創立会長。

1974年にロータリークラブに入会。RI理事、財務長、財団管理委員、委員会委員・副委員長・委員長、タスクフォースメンバー、RI研修リーダー、地区ガバナーを歴任。
 スリランカのポリオプラス委員長として、政府関係者、ユニセフ、ロータリーのメンバーから成るタスクフォースの委員長としてユニセフと協力し、同国北部を領域とする武装組織との交渉を通じて、全国一斉予防接種活動中の一時停戦を実現。また、スリランカで津波によって破壊された25校を再建するプロジェクトの委員長として、15,000人の生徒を支援。

記事：ロータリージャパン



© Rotary International

■ R I 会長メッセージ

A Message From President RAVINDRAN



R I 指定記事



世界へのプレゼント

親愛なるロータリアンの皆さん、私たちはロータリーで、善き行いを目指しています。私たちは人類に偉大なプレゼントを残した人々を尊敬しています。弾圧された人に人間の尊厳を与えたエブラハム・リンカーン。忘れ去られた人々に慈悲の心をささげたマザー・テレサ。虐げられた人々に平和的な変化をもたらしたマハトマ・ガンジー。彼らは、自らが世界へのプレゼントとなって、自らをささげました。

私たちは、これらを手本として刺激を受けることができます。人生において、自分が大切にする責任をおろそかにせず、どうしたら自らも世界にささげられるだろうか、と。今年度のテーマを考えている時、ヒンズー教を通じて私が学んできた教訓を思い出しました。とりわけ、スダマの物語です。

貧しいスダマは、神の化身として王家に生まれたクリシュナの親友でした。2人の少年は、成長するにつれて少しずつ疎遠になり、クリシュナが軍を率いる名高き王となった一方で、スダマは村でつましい暮らしをしていました。

時はたち、スダマの生活はますます苦しくなり、ついには、子どもに与える食事まで事欠くようになってしまいました。妻は、幼いころに親しくしていたクリシュナに助けを求めよう提案しましたが、最初は躊躇していたスダマも結局同意しましたが、手ぶらでは申し訳ないと、家族の残りわずかな食糧のお米を布に包んで持っていきました。

宮殿に入ると、スダマはその威容とクリシュナの歓迎ぶりにすっかり圧倒されてしまいました。丁寧に包んできた米さえ粗末に思えて差し出すことができないまま、持った手を後ろに隠していると、クリシュナは「何を持っているのか」と尋ねました。

布を開いて中の米を見たクリシュナは、軽蔑するどころか大喜びで食べ、二人は思い出話に花を咲かせました。数時間後、変わらぬ友情に感激したスダマは、助けをお願いすることをすっかり忘れてクリシュナの元を去りました。帰り道、スダマは、当初の目的を忘れていたことに気づきました。最後の食糧であったお米もクリシュナと一緒に食べ、なくなっていました。

おなかをすかせた子どもたちが待つ家に帰るのは至極苦痛でした。しかし、家の前に立って彼が目にしたのは、前日出てきた時の小屋ではなく、立派な家でした。そして、きれいな服を着て、十分な食事を済ませた家族が、スダマを待っていました。

クリシュナには、スダマがありったけの米をプレゼントしてくれたことがわかっていました。そのお返しに、クリシュナは、スダマが必要とするすべてを与えました。この逸話の教訓は、受け手にとって大切なのは、その物質的な価値ではなく、贈り主の心がどれだけ込められているか、ということです。スダマの物語のように、私たちがロータリーを通じてささげるとは、いずれは自身への贈り物にもなるのです。私たちには選択肢があります。授けられたものを自分のものだけにとどめるか、またはそれを生かして自らが「世界へのプレゼント」となるか、です。

この機会は二度と訪れません。今年度も一度きりです。この機会を逃さずに生かし、「世界へのプレゼントになろう」をテーマに活動していきましょう。

K. R. RAVINDRAN
PRESIDENT, ROTARY INTERNATIONAL



2015~16年度

会長就任挨拶

会長 戸塚 誠一郎



この度、東京江北ロータリークラブ創立56年目の会長を仰せつかり、日増しにその責任の重さを感じております。伝統と歴史あるクラブの名を汚すことの無いよう、精一杯の努力をいたします。私は入会15年目に当たりますが、ロータリーアンとしても未熟でございます。勉強をさせていただきながら、その役割を果せればと思います。

本年は、鈴木喬会員が第2580地区ガバナーとして就任する、クラブの歴史に残る特別な年度です。クラブ全員で気持ちを一つに支援しましょう。

RI ラビンドラン会長は「世界へのプレゼントになろう！」と呼びかけ、誰でも与える何かを持っている、実際に何かをしてやりましょうと言われております。また、鈴木喬ガバナーは、ロータリーの原点に還ると述べられ「親睦と奉仕」を目標とされています。この二つの言葉は私達がロータリーに参画している大きな部分です。私は会長テーマ「ロータリー思いをかたちに」としました。あなたの思うロータリーを一步進め、実践する、行動する、かたちあるものにしていきましょう。如何に奉仕するか一緒に考えましょう。

‘遠くへ行きたければみんなで行け’皆様と共に進む一年にしたいと思います。

張替幹事共々、無事に次の年度に引き継ぐことができるよう努力いたします。

会員のみなさまのご協力、ご指導をお願い致します。

2015~16年度

幹事就任挨拶

幹事 張替 俊光



2012年1月に入会を認められ、3年半が経過致しました。この度、伝統ある東京江北ロータリークラブの幹事の大役を仰せつかりました。

昨年度、一年間は副幹事という役職にて、クラブの様々な事を勉強させて頂きましたが、新しい発見等ばかりで、ロータリーについての勉強不足は否めません。

正直申し上げ、幹事役は全く自信ありません。しかしながら、この役をお引き受けいたしました以上、精一杯務めさせて頂く覚悟です。

戸塚会長の「ロータリー思いをかたちに」の今年度会長テーマに則り、理事会の執行者として、各委員会と調整を図りながらクラブの活性化につなげることに。

それにより会員相互の友情が更に深まる事を願っております。

また、本年は35年ぶりに東京江北ロータリークラブより鈴木喬会員が第2580地区ガバナーにご就任されます。

会長の活動方針を具現化する事により必ずや、鈴木喬ガバナーへの支援の一助となるように、また、クラブの更なる飛躍の為、会長を全力で補佐して参ります。

一年間、会員の皆様のご協力、ご指導の程、宜しくお願い申し上げます。